

大日本山林会の

百四十年とこれから

―明治、大正、昭和、平成、そして令和へ

会員のみなさま方に支えられながら、大日本

山林会も百四十年を迎えることができました。

今回のシンポジウムでは、山林会のこれまでの歩みを振り返り、これから―令和の時代の山林経営の展望、そして山林会の役割・求められる姿等について、参加者のみなさまとともに考えていきたいと思えます。

日時 ※このシンポジウムは当初2月15日開催の予定を延期して行うものです。

2022年4月12日(火)
13:30~17:00

参加方法

- ①来場 60名(申込順)
(三会堂ビル9F石垣記念ホール)
- ②Zoomによる視聴
150名(申込順)

※①、②ともに定員に達しだい、締め切らせていただきます。

申込締切

2022年3月28日(月)

プログラム

- 13:30 開会
- 13:40 基調講演:「これからの林業の展望」
本郷 浩二氏(前 林野庁長官)
- 14:20 個別報告
 - ①山林会の歴史と活動の展開
報告者: 箕輪 光博(大日本山林会名誉会長)
 - ②会員からみた山林会と山林経営
報告者: 佐藤 清太郎氏(秋田県)
齋藤 正氏(栃木県)
林 悦子氏(東京都)
榎本 長治氏(和歌山県)
- 15:50 パネルディスカッション
―令和の時代の山林会と山林経営の展望
コーディネーター: 永田 信(大日本山林会会長)
- 17:00 閉会



ハイブリッド
シンポジウム

お申込み方法: <https://www.sanrinkai.or.jp/symposium-form/>



メール sanrinkai@sanrinkai.or.jp

FAX 03-3587-2553

QRコード

主催: 公益社団法人 大日本山林会

東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル7F

TEL 03-3587-2551